

令和2年度 入札監視委員会（第3回）議事概要

南関東防衛局

|               |   |
|---------------|---|
| 開催日及び場所       | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式で実施<br>回議実施期間：令和2年12月7日（月）～令和2年12月22日（火）            |
| 委員<br>(◎：委員長) | 天野 康代（弁護士）<br>後藤 由紀子（公認会計士）<br>◎細田 孝一（大学教授）<br>梅村 靖弘（大学教授）<br>田才 晃（大学院教授）<br>(敬称略：五十音順) |
| 審議対象期間        | 令和2年7月1日～令和2年9月30日  |
| 審議対象件数        | 26件   |

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

| 抽出案件         |                 | 総件数 | (審議概要)<br>・ 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告<br>・ 抽出案件の概要説明 |
|--------------|-----------------|-----|--|
| 建設工事         | 一般競争(政府調達協定対象)  | 3件  |  |
|              | 一般競争(政府調達協定対象外) | 0件  |  |
|              | 企画競争方式          | 1件  |  |
|              | 随意契約方式          | 0件  |  |
| 建設コンサルタント業務等 |                 | 0件  |  |
|              |                 | 2件  |  |

| 意見・質問  | 回答   |
|--|--|
| <p>① 浜松(2)整備場新設等建築その他工事<br/>(一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>約3億円の案件で落札金額と予定金額の差額は62,959円と僅かですが、その理由はどのようなものか。</p> | <p>公表している公共工事積算基準などを使って積算を行っていること、また、情報開示請求により類似案件の積算内訳明細書を入手出来る環境となっていることから、この案件についても当局の積算価格に近い金額を算出することは可能であり、落札金額と予定金額の差額が僅かなものとなった要因の一つと</p> |

|  |  |  |
|--|--|--|
|  | <p>入札参加者が入札金額を見積もる際に、落札者の方が他の応札者よりも有利になる、という状況は無かったと考えてよいのか。</p> <p>予定価格はどのように決めたのか。</p> <p>落札業者の評価点の内訳を見ると、a+b+cの合計点が満点60点に対して16点で、常識的に考えて、安心して任せられるか疑問に思うが、問題ないと判断した根拠は何か。</p>                         | <p>考えている。</p> <p>入札参加者は、いずれも入札金額を見積もる際に有利になるということはない。</p> <p>公共工事積算基準に基づく標準歩掛や専門工事業者の見積書等を参考に積算を行っている。</p> <p>競争参加資格を満たしていれば入札に参加することは可能である。総合評価落札方式における評価点は企業及び配置予定技術者の施工実績及び経験等多数の評価項目について、総合評価落札方式の種類ごとに配点しており、評価点によって、問題の有無を判断していない。</p> |
|  | <p><b>② 座間米軍外(2) 防災施設(2004)等土質調査<br/>(一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</b></p> <p>契約金額に占める労務費、経費の割合はそれぞれの程度か。また、予定価格に占める労務費、経費の割合はどの程度か。</p> <p>「経費の削減根拠が確認できた」とされているが、そのうち最も大きな削減項目は何か。</p> <p>予定価格はどのように決めたのか。</p> | <p>契約金額に占める労務費と経費の割合は労務費(機械損料及び仮設等含む)が約7割、諸経費が約3割である。また、予定価格に占める労務費の割合は労務費が約7割、諸経費が約3割である。</p> <p>機械ボーリング及び各種土質試験を含む直接調査費が最も大きな削減項目である。</p> <p>国土交通省が定める「設計業務等標準積算基準書及び設計業務等標準積算基準書(参考資料)」を使って積算を行っている。</p>                                  |

|                           |   |  |    |
|---------------------------|---|--|----|
|                           | <p>低入札の理由は調書のとおりとして、札を入れた他の13者全てが予定価格を下回っている理由をどのように考えるか。</p> <p>浜松(2)整備場新設等建築その他工事のように評価点の内訳が示されていないが。</p> | <p>本業務は、土質調査の本数が約100本であり、概ね標準的な同一作業の繰り返しであり、多数の受注希望者となることが想定され、競争性が高まったことから生じたものと考ええる。</p> <p>本件は、一般競争入札のうち、価格競争方式で実施しており、価格のみで落札者を決定している。</p> |    |
|                           | <p>③ 浜松外(2) 建築工事監理業務<br/>(一般競争入札方式(政府調達協定対象外))</p> <p>特に意見なし。</p>   |  |    |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容        | 特に意見なし。   |  |    |
| 2. 談合疑義案件の処理状況について        |   |  |    |
| 談合疑義案件                    | 総件数 0件  | ・処理状況の報告<br>報告なし   |    |
| 工 事                       | 談 合 情 報   |  | 0件 |
|                           | 点 検 結 果 疑 義   |  | 0件 |
| 業 務                       | 談 合 情 報   |  | 0件 |
|                           | 点 検 結 果 疑 義   |  | 0件 |
| ○委員からの意見・質問<br>○それに対する回答等 | 意 見・質 問<br>なし。  | 回 答  |    |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容        | なし。   |  |    |

|                           |   |   |
|---------------------------|---|---|
| 3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について   |   |   |
| 審議概要                      | 順位傾向の分析、落札率・応札率の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。                                   |   |
| ○委員からの意見・質問<br>○それに対する回答等 | 意見・質問   | 回答  |
|                           | <p>令和2年度第2四半期の業務は前年と比較して落札率が低い、具体的な要因があるのか。</p> <p>令和2年度の工事について、不調・不成立が目立つが要因は何か。</p> | <p>対象案件のうち、根岸住宅地区における業務等において競争が働いたことから、低入札での入札が増え、平均の落札率が低くなったものとする。</p> <p>不成立となった事案については、入札前に辞退されるケースがあり、技術者の配置が困難となった等の理由が挙げられる。また、不調となった事案については、開札後に実施される施工体制の確認において辞退するケースが多くみられた。</p> |
| 4. 再苦情処理（再説明請求回答）         |   |   |
| ・該当案件なし                   |   |   |

令和2年度 入札監視委員会（第3回）議事概要

陸上自衛隊

|  |  |   |
|--|--|---|
| 開催日及び場所                                  | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式で実施<br>回議実施機関：令和2年12月7日（月）～令和2年12月22日（火）             |   |
| 委員<br>(◎：委員長)                            | 天野 康代（弁護士）<br>後藤 由紀子（公認会計士）<br>◎細田 孝一（大学教授）  | 梅村 靖弘（大学教授）<br>田才 晃（大学院教授）<br>(敬称略：五十音順)  |
| 審議対象期間                                   | 令和元年4月1日～令和2年3月31日   |   |
| 審議対象件数                                   | 9,791件   |   |
| 1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について） |  |   |
| 抽出案件                                     | 総件数  | 4件  |
| 建設工事等                                    | 一般競争（政府調達協定対象）   | 0件  |
|  | 一般競争（政府調達協定対象外）  | 3件  |
|  | 企画競争方式   | 0件  |
|  | 随意契約方式   | 1件  |
| 建設コンサルタント業務等                             |  | 0件  |
|  | 意見・質問  | 回答  |
|  | <p>① 物品役務<br/>一般競争<br/>富士学校（富士）<br/>「病院医療事務請負」</p> <p>・前年、前々年の落札状況、落札者、落札金額を教えてください。</p> | <p>・平成29年度<br/>落札企業：(株)ミックス<br/>落札金額：11,124,000円<br/>予定価格：11,124,000円<br/>入札参加企業数：1社</p> <p>・平成30年度<br/>落札企業：(株)ミックス<br/>落札金額：12,888,720円<br/>予定価格：13,098,240円<br/>入札参加企業数：2社</p> |

|   |  |
|---|--|
| <p>・予定価格の計算方式は「市場価格方式」ですが、具体的にどのように決めたのか。</p> <p>・この業務は毎年入札が行われているのか。その場合、落札者の交代があったか。</p> <p>・3年連続で同じ業者が落札しており、今回は1者入札であるが、その理由は何であると考えられるか。</p> <p>・差し支えなければ、平成30年度の入札業者（(株)ミックスでないほう）の入札額を教えてください。</p> | <p>・人件費（賞与含む）、通勤手当、必要経費（雇用者の健康診断料、制服、社会保険料、法定福利）及び一般管理費に区分し、市価調査を行うとともに人件費の上昇率（静岡県最低賃金の上昇率）、国家公務員の給与を定める一般職の職員の給与に関する法律第12条（通勤手当）、全国健康保険協会公表資料等により比較検討し、積上げ計算した価格を予定価格としている。</p> <p>・毎年、入札を実施しており、落札者の交代はない。</p> <p>・理由として3つ考えている。<br/>一つ目は、近隣周辺に入札参加可能な企業の存在がないこと。現在、契約している(株)ミックスも静岡市（約100km離隔）に所在する会社であり、過去に入札に参加した企業は東京都内、名古屋市内からの参加であった。<br/>二つ目は、現契約企業は人員確保している中、新規参入企業は落札後に人員確保するために広告費等の初期費用が必要となることにより、新規参入が難しくなっているものと考ええる。<br/>三つ目は、応札当時はコロナ禍状況でなく、民間企業は人員確保することが困難な時期であったことも原因と考える。</p> <p>・17,292,000円（税込）で株式会社エヌジェーシー（名古屋市）という企業が応札している。</p> |
| <p><b>② 建設工事</b><br/>一般競争<br/>第433会計隊（滝ヶ原）<br/>「構内道路舗装改修工事」</p> <p>・入札者7者のうち6者が予定価格超過ですが、その理由はどのようなものでしょうか。また、予定価格を超過した者は予定価格と比較してどのような費目を多く計上したのか。</p>   | <p>・6者が超過した理由は、予定価格を決定する際、市場価格調査の最低見積金額を採用したため。予定価格と比較して費目を多く計上し差があったものは、舗装工事において最大約400万円の差があった。</p>   |

|   |  |
|---|--|
| <p>・ 予定価格の計算方式は「市場価格方式」ですが、具体的にどのように決めたのか。</p>  | <p>・ 業者から市場価格調査書を提出させ、予定価格に採用している。</p>   |
| <p>③ 物品役務<br/>一般競争<br/>通信学校（久里浜）<br/>「システム防護課程（サイバー共通教育）部外委託教育」</p> <p>・ 特に意見なし</p>   |  |
| <p>④ 物品役務<br/>随意契約<br/>中央輸送隊（横浜）<br/>「旅客ほか」</p> <p>・ 前年、前々年の落札状況、落札者、落札金額を教えてください。</p> <p>・ 一者応札のため、見積金額の妥当性はどのように確認しているのか。</p> <p>・ 結果的に1者応札となった理由如何。</p> <p>・ これまで随意契約だったものを公募にした理由を教えてください（公募だとなぜ役務の確実な履行を確保できるのか教えてください）。</p> | <p>・ 平成29年度<br/>落札企業：新日本海フェリー(株)<br/>契約金額：264,421,900円(総額)<br/>予定価格：264,421,900円<br/>応募企業数：1社</p> <p>・ 平成30年度<br/>落札企業：新日本海フェリー(株)<br/>契約金額：279,440,600円(総額)<br/>予定価格：279,440,600円<br/>応募企業数：1社</p> <p>・ 自衛隊に特定したものではなく、一般的に公表されている基準運賃表を見積価格として採用しており、妥当であると認識している。</p> <p>・ 契約を締結する航路で、海上運送法第3条で示す「一般定期旅客事業」の許可を受けている者が新日本海フェリーしかいなかったためである。</p> <p>・ 随意契約を公募契約とした理由として契約を締結しようとする航路で海上運送法第3条の許可を受けている者が新日本海フェリー1社であるため、随意契約で契約を実施していたが、法第3条の許可は他者が許可を得ることも可能であるためである。また、公募条件で履行を確保できる理由としては、公示「平成31年度役務輸送（定期フェリー・RORO船）の契約希望募集要項に示す航路で運航するために必要な「一般定期</p> |

|                         |   |  |    |
|-------------------------|---|--|----|
|                         |   | 旅客事業」の許可を取得していることを条件としており、応募業者が履行可能な業者と判断できるためである。 |    |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容      | 特に意見なし。   |  |    |
| 2. 談合疑義案件の処理状況について      |   |  |    |
| 談合疑義案件                  | 総件数 0件  | ・処理状況の報告<br>報告なし                                   |    |
| 工事                      | 談合情報  |  | 0件 |
|                         | 点検結果疑義  |  | 0件 |
| 業務                      | 談合情報  |  | 0件 |
|                         | 点検結果疑義  | 0件   |    |
| ○委員からの意見・質問             | 意見・質問   | 回答   |    |
| ○それに対する回答等              | なし。   |  |    |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容      | なし。   |  |    |
| 3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について |   |  |    |
| 審議概要                    | 順位傾向の分析、落札率・応札率の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。 |  |    |
| ○委員からの意見・質問             | 意見・質問   | 回答   |    |
| ○それに対する回答等              | なし。   |  |    |
| 4. 再苦情処理（再説明請求回答）       |   |  |    |
| ・該当案件なし                 |   |  |    |



令和2年度 入札監視委員会（第3回）議事概要

海上自衛隊

|  |  |  |
|--|--|--|
| 開催日及び場所                                  | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入札監視委員会定例会議を回議方式で実施<br>回議実施期間：令和2年12月7日（月）～令和2年12月22日（火）   |  |
| 委員<br>（◎：委員長）                            | 天野 康代（弁護士）<br>後藤 由紀子（公認会計士・税理士）<br>◎細田 孝一（大学教授）  | 梅村 靖弘（大学教授）<br>田才 晃（大学院教授）<br>（敬称略：五十音順）   |
| 審議対象期間                                   | 平成31年4月1日～令和2年3月31日  |  |
| 審議対象件数                                   | 6,968件（横須賀地方総監部 5,561件）<br>（厚木航空基地隊 1,407件）  |  |
| 1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について） |  |  |
| 抽出案件                                     | 総件数 5件   | （審議概要）<br>・契約状況について報告<br>・抽出案件の概要説明<br>①②③横須賀地方総監部<br>④⑤厚木航空基地隊  |
| 一般競争                                     | 3件   |  |
| 指名競争                                     | 2件   |  |
| 随意契約方式                                   | 0件   |  |
| ○委員からの意見・質問                              | 意見・質問  | 回答   |
| ○それに対する回答等                               | <p>① 横須賀地区出入門管理業務及び警備業務<br/>（一般競争入札方式（複数応札））</p> <p>前年、前々年の落札状況、落札者、落札金額を教えてください。</p> <p>入札者4者のうち3者が予定価格超過ですが、その原因は何か。</p> <p>落札金額（税込）は、H29年度68,007千円、H30年度73,440千円、R元年度が92,680千円となっ</p> | <p>資料のとおりです。（資料提示）</p> <p>前年度落札業者が不参加であったことから、今回参加業者から下見積を徴収し予定価格を算定しており、他業者より安価であった落札業者の下見積を基準としたことによるものと考えます。</p> <p>業務内容について変更はありません。価格の上昇については、見積価格の上昇（最低賃金の上昇などによる人</p> |

|  |  |
|--|--|
| <p>ており、R元年度はH30年度に比べて約26%の増加となっているが、業務内容の変更等があったのか。</p> <p>下見積を基準として予定価格を算定しているとの事であるが、下見積の金額の妥当性の確認はどのように行われたのか。</p> <p>落札事業者だけがかなり低い価格を提示できた要因（他の事業者が高価格の提示となった要因）は何か。</p> | <p>件費の高騰）を加味した結果となっております。</p> <p>予定価格算定時に国交省の示す建築保全業務労務単価で積算し、基準とした下見積と比較することで妥当性の確認を行っています。</p> <p>委託契約であることから、応札業者側の確保要員の状況によるものと考えられます。</p> |
| <p><b>② 軽油2号（艦船用）（免税）</b><br/>（指名競争入札方式（公募複数応募））</p> <p>大東通商（株）が、本件（②の案件）及び別の案件（③の案件）の入札において辞退した理由は何か。</p>   | <p>指名業者側の経営判断と思われます。燃料供給側との調整により、官の所要数を確保できなかった場合や、価格面で折り合いがつかなかったことが考えられます。</p>   |
| <p><b>③ 軽油2号（艦船用）（免税）</b><br/>（指名競争入札方式（公募複数応募））</p> <p>別の案件（②の案件）を落札した中川物産（株）が、本件（③の案件）の入札を辞退した理由は何か。</p> <p>辞退者の辞退理由は何か。</p>   | <p>指名業者側の経営判断と思われます。燃料供給側との調整により、官の所要数を確保できなかった場合や、価格面で折り合いがつかなかったことが考えられます。</p> <p>指名業者側の経営判断と思われます。燃料供給側との調整により、官の</p>                       |

|   |   |
|---|---|
| <p>上記(②の案件)の入札で落札者となった業者が、本入札では辞退となっており不自然に感じるが、理由は何か。</p> <p>同じ物品の購入で、予定価格が、別の案件(②の案件)と差がないが、落札率が大きく異なった理由は何か。</p>   | <p>所要数を確保できなかった場合や、価格面で折り合いがつかなかったことが考えられます。</p> <p>辞退理由については企業側の経営判断と思われます。また、上記の入札と履行場所(国)が違うことから、辞退することもあり得ると考えます。</p> <p>理由については不明ですが、燃料供給側(サプライヤー)との調整の結果や、搭載国が違うことからその国の燃料事情の違いなどが推測されます。</p>   |
| <p><b>④ NLP 関連施設維持管理業務<br/>(一般競争入札方式(1者応札))</b></p> <p>前年度の落札業者を教えてください。</p> <p>入札業者が1社だけだったことについて、どのような理由が考えられるか。</p> <p>地理的な問題があることは承知しました。新規業者が参入しやすいような工夫をしているようなら、具体的な内容を教えてください。</p> <p>予定価格は「市場価格方式」で決定されていますが、どのように決めたのか。</p> | <p>鹿島建設株式会社東京土木支店です。</p> <p>硫黄島という離島の特有性があり入札参加業者は鹿島建設株式会社東京土木支店の1社であり、新規業者の参入等は困難ではないかと推測します。</p> <p>入札公告の幅広い掲示・掲載に努めるとともに参加資格条件を「D等級以上」に定めて新規を含むより多くの業者が参加できるよう工夫しています。</p> <p>計算価格の積算として、作業等の労務単価や諸経費率は建築保全業務単価及び積算基準を準用し、予定価格については、鹿島建設株式会社東京土木支店の参考見積価格と比較したため、「市場価格方式」としています。</p> |

|  |   |   |
|--|---|---|
|  | 鹿島建設は硫黄島に事務所を置いており、競争上有利な立場にあると承知しているが、これは現在も同様か。 | 硫黄島という離島の特有性があり入札参加業者は同様に鹿島建設株式会社東京土木支店の1社のみと推測します。 |
|  | ⑤ 宿舎地区火災警報器更新<br>(一般競争入札方式(複数志札))<br><br>ご質問等なし   | 回答等なし。  |

## 2. 談合疑義案件の処理状況について

|                    |       |    |                    |  |
|--------------------|-------|----|--------------------|--|
| 談合疑義案件             | 総件数   | 0件 | (審議概要)<br>・該当案件なし。 |  |
| 一般競争               |       | 0件 |                    |  |
| 指名競争               |       | 0件 |                    |  |
| 随意契約               |       | 0件 |                    |  |
| ○委員からの意見・質問        | 意見・質問 |    | 回答                 |  |
| ○それに対する回答等         | なし。   |    | なし。                |  |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし。   |    |                    |  |

## 3. 再苦情処理(再説明請求件数)

|                      |       |    |      |     |
|----------------------|-------|----|------|-----|
| 再苦情申立件数<br>(再説明請求件数) | 総件数   | 0件 | (備考) |     |
| 一般競争                 |       | 0件 |      |     |
| 指名競争                 |       | 0件 |      |     |
| 随意契約                 |       | 0件 |      |     |
| 再苦情申立概要<br>(再説明請求概要) | 申立日   | 件名 | 契約方式 | 内容等 |
| ○委員からの意見・質問          | 意見・質問 |    | 回答   |     |
| ○それに対する回答等           | なし。   |    |      |     |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容   | なし。   |    |      |     |